

164  
5-22

一 日曜學校用  
ヶ 年卒業  
業 聖書の真理摘要

警醒社書店發售

特

17

020914-001-1

特18-725

聖書の真理摘要 第1-4篇

平野 波満 (濱)

デョー女史 / 著

1冊

M26-29

ABI-0752

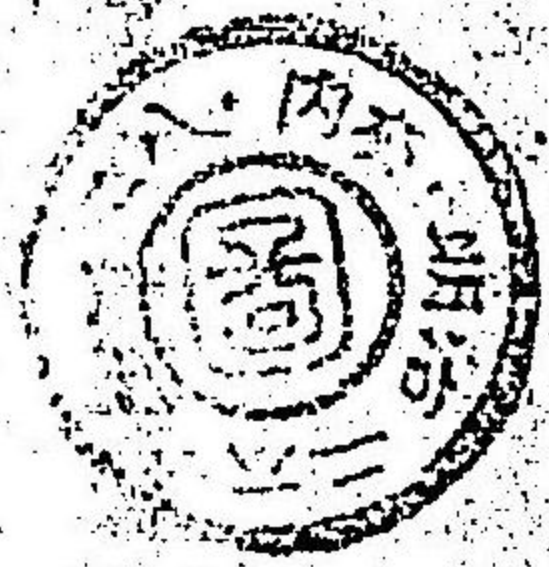


# 聖書の眞理摘要

## 第一聖日課

### 宗教

(用具黒板と白墨)



注意 神と人との關係及び神の大なることを教ふ  
 誰方が事物の覺たい方がありますか？何でも覺えやうと思ふとい  
 先づ其事を習ひねば出来ませぬか？左様如何しても習ひせぬ覺ゆる  
 出なせぬ、嬰兒の考へて御覽なさい、皆様が未だ乳を飲んで  
 嬰兒であつた頃、何か知てお居でなさいましたか？いゝ、誰でも幼  
 さい時、何も存知ませぬから、歩むとでも、語ひますとでも、お箸と持  
 着物を着ると等、何でも教へられなければ、分りませぬから、習ふと  
 が澤山あります、それで皆様もさつと誰方かに教へておもらいなさい  
 ましたら、教へて下さる方がなければ、とてもおぼゆるといふ出来ませ

ぬ、皆様お宅の嬰兒よ、立ちするとや、頂戴や、歩行を教へなさいませう  
 併し先生さへあれバ夫れで何でも習へますか？私がおなたに何か教  
 へて上ますと云ふたら、それであるたの何もなさらまとも習へますか  
 ？人形に一生懸命、頂戴を教へたら覺えますか？何故？左様人形の  
 聞くとも、考へるとも出来ないからでふります、夫れなら嬰兒よ教へよ  
 うと思つても、イヤダ、イヤダ、許り申して、あなたと言ふとを聞かなかつ  
 たら、夫れで此赤坊の覺えますか、いゝに如何程能く教へましても、無益  
 でふりませ、夫れならバ何事を習ふにも、夫れを教へて下さる先生に  
 りが骨折つても夫れで、足りませぬ、習ふ人が自分で能く考へ、理解り、  
 能く記憶して、其先生の仰せの通りよ致さねばなりません、左様先生よ  
 りも生徒の方が骨折ねばなりませんぬ。  
 私共毎日曜毎に此處へ來ますの、何を教へる爲だと思ひなさいませ

すか？皆様お宅での如何様なことをお習ひなさいませるか？左様本を讀  
 ひと仕事を爲ると、手習や、歌を唱ふと等でふりませう、それなら私も  
 皆様よ歌を唱ふとを教へて上げますが、まだ夫れよりも、つと大事な  
 ことをも教へて上げます、是の世の中で私共が知らなければならぬ、最大  
 切なことでふります、即ち神様のとと、又神様と私共の關係、私共が神様よ  
 如何様なことを爲ねばならぬかと云ふとを教へませう  
 神様と私共の關係と申した丈で、分りますまいが、皆様のあなた方の  
 お父さんと、何か關係がありますか？左様お父さん、外の人の爲て下  
 さらないとまで、爲て下さいませう、そこであなたも他人よ、爲てやら  
 ぬとまで、お父さん、に爲てお上げなさいませう、此通り、彼方からも此  
 様よ爲て下さるから、此方でも是れ丈すると云ふ、是か即ち相互の關係  
 か、はりおいてふります、只今皆様方とお父さんお母さんのか、はり

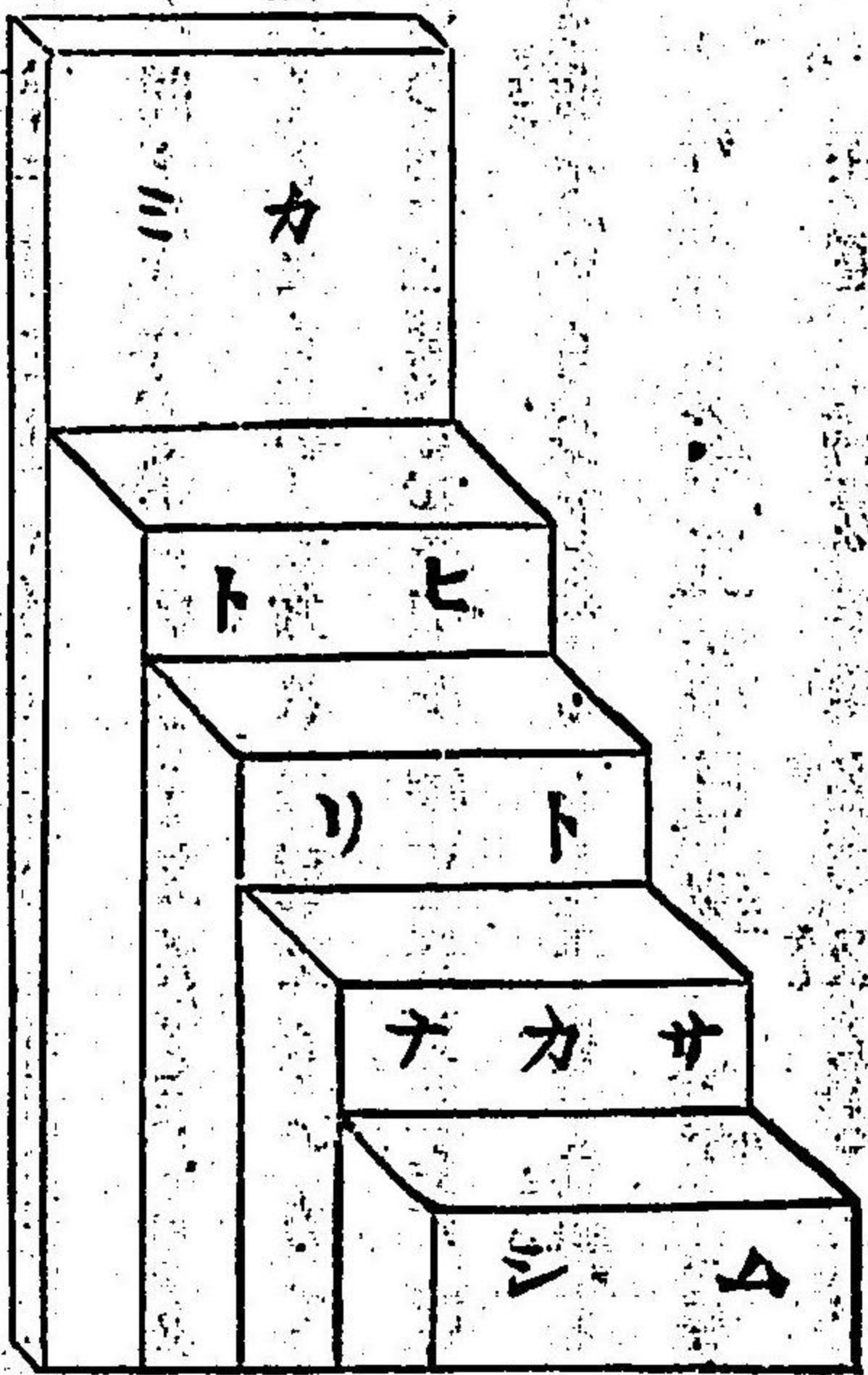
の申しましたが、此外にまだ誰かとか、はりがムリですか？ね兄さんや妹さんとか、はりがありません、又お友達ともありません、又私共が住んで居る此日本の國もか、はりがムリです、今皆様に分る様は黑板に書いて見ませう、

オヤ キヨヤダイ

クニ

カミ

此様に書きますと神様が最も後になります、世の中は神様程えらい、又私共にとつて大切な方ありませんから、如何なとを學ぶよりも、先づ神様のとど神様が私共の爲め、何を爲さる、又私共の神様に何を爲す可さかを學ぶとが、必要でムリです、先刻皆様の色々なとを習ふとが好きなと、仰せになりましたから、此最



大切なとも、さのと能くた習ひなさいませう、併し今日のた、一つのとを話し教します、皆様生命のあるもので、極少さいつまらないもの、何でムリです？左様虫、之を黑板に書きます、それから？魚御覽なさい虫の上より少さい段をつけて、お魚の虫よりも動物の中より少し上等だと云ふとを知らせます、其次の？又も一つの段を造て其中に鳥と書きます、此くの如く次第の順を経て高等動物より人類も及ぶ可し、今まで申した中で、人類が一番貴いものでムリですが、人類よりもつとえらい者がありますか？人間よりも大いもの、何かありますか？(大なる動

物等の名を云ひ、是等の大なるおどの大なれども、智もなく考へもな  
く家を建てることも學ぶことも出来ぬことを教ゆ可し。それならば皆様の未だ  
人間よりも、えらい者を見たといひありますまい、併し神様の人間よりも  
幾くならえらいか、知れぬ程、えらい方てありますから、私の此黒板中の大  
さの段を書いて、其中に神と云ふ字を書きますが、是でも中々神様が人間  
より勝ていらつしやると十分は願すといひ出来ませぬ。

第二聖日課

神

(用具黒板白塵)

主意 「神なる聖名の教ふる」とい神の萬物の主宰なれば我等人類  
の之を拜し之を愛じ之に事へ可きこと。

先の日曜日にて習ひなすつたどの何でしたか？ 私の二つの大切なことを  
教へましたか？ 憶えてお居てなさいますか？ お忘れなさいましたか？  
それでの此頃申し上た様は一生涯命をお習ひなさらなかつたからで

あります、誰方が此世の中で記憶えて置くべき最も大切などの何でム  
りましたか？ 左様神様のこと、神様が私共に何を爲て下され、又私共が神  
様は何を爲せのよいと云ふと爲した、何故之を習ふのが其様に大切で  
ムりましたか？ 夫れの神様が凡ての物の中で一番大きく偉い方であ  
るからでムります、併し目も見えぬ、如何して神様のことが知れます  
か？ 左様神様の御自分のことを色々私共に教へて下さいましたか、夫れ  
が或る一つの本の中は皆書てムりますから、私共の神様の目より見へ  
んでも神様のことを知ることが出来ず、是から其本の中は書てあることを  
少しお話し致しませう。

神様の私共に御自分のことを知らせる爲め、神様の色々な聖名を教へ  
て下さいましたか、若し何でも其物の名を知たら、少しの其物のことが分  
りますか？ 一鉢私共の物に名をつけて呼びますが、何故此様なことを教

(八)  
 しますか？何故と云ふに假令へば本なら本のことと思ふたり言ふた  
 り致します時、本と云ふ名がついて居ませぬと、目の前に在て是と云  
 ふて指さすのが出来ればようムりますが、若し其處よない時、四角  
 な黒い片方とちた紙で造て字の書てあるものと云ふ様、中々話す  
 るも説き明せよも六ヶ敷うムります、併し本と云ふ名がおりますから、  
 あなたに「お梅さん其本を取て下さい」と云へば、紙で造たものとも四角  
 なものとも何とも説き明さないでも、お梅さんよの直ぐは何のとかと  
 云ふとが分ります、それなれば物の名にの意味がムりますか？其意味  
 の如何して知れますか？左様名の付いてゐる物なり人なりを見るか、或  
 りそれが如何なるものだと云ふとの説き明しを聞けば分ります、又時  
 々の其名の字の意義を考へても分ります、私が釘板を買ふたと云へば、  
 私の釘を抜くものを買ふたと云ふとが知れます、糸巻と申せば、糸をまぐ

もの、此通りに人の名を聞いても、幾分か如何なる人かと云ふとが分りま  
 す、お花さんと云へば女のれ子さんであることが分りませう、お父さんと  
 云へば男の年長の人で、子供のある人だと云ふとが知れます、或は大工  
 さんと云へば家を造る人と思ひ、菓子屋さんと云へば、其人の許へば菓  
 子を買ひに行ふと思ひ、手品師と申せば、夫の町で色々奇妙なをして、  
 お目にかける人だと云ふとが分ります、夫れ故に未だ會ふたどのない  
 人に自分のとを説き明しますときに、自分の色々な名を書てやりま  
 すと分りようムります、假令へばあなたがお手紙を書きなさる時、私  
 の大工利助の悴乙吉、横濱学校の生徒、又太田安息日学校の生徒、でムリ  
 ますとれ書きなされば、私のあなたを一度も見たとのなくとも、之の未  
 だ幼い男の子で、学校や日曜学校の生徒だと云へば、必ずよく物の道理  
 の分かる、善い兒だらうと考へることが出来ます、此通り人への色々な

名が幾つもあるつて、其名を聞けば、大抵其方の如何様な人かと云ふとが  
 分ります、それなら神様の聖名の中「神」と云ふ聖名を聞いたら、如何なと  
 か分ります、先日一つのものを習ひなさいました、此「神」と云ふ字の  
 意味のかの萬ての物の中で最えらい、大なる方と云ふおとで云ります、  
 乍併時々此神と云ふ字を、外のとに用ふることがあります、何でも人の自  
 分が最大切だと思ふものを、神様と申します、假令ば茲も一人の人があ  
 りまして、其人のお金のことばかり思ふて、お金を一番にほしがります、  
 此様な人の神様のれ金で云ります、又外の人が甘味ものばかり食べたが  
 つて、朝から晩までお腹のとばかり申して居ましたら、私共此人の腹  
 の即ち此人の神様だと申します、あなたの方のれ父さんやお母さんのれ  
 金のはしい時、れ大黒様を拜んだり、病氣の時に大神宮様を拜な  
 さいませう、此通り神様と云へば、誰も必き之れを拜み、又何かよいもの

をいたいたたいと思ふものたと思つて居ます、  
 又私共が何か一つの神様を、外よりも大切にし何でも其神様は御願  
 をかけ、其願を聞てもらうと思ひますなら、必ず出来る丈其神様のれ氣  
 を入る様を為ねばならぬと知てます、あの寺の坊さんが、何故夫の様  
 に朝から晩まで、鐘や木魚を叩いたり、經を讀たりいたしますか、それの  
 佛様が經を讀むとや、鐘太鼓を叩くことが、れ好きだから、之を為れば佛様  
 のお氣に入ると思ふからで云ります、又大神宮様とか、不動様とか、皆夫  
 れにれ務を致しませう、左すれば誰でも神様よの從のねばならぬ、  
 之は事へねばならぬと云ふとを知て居ります、  
 併し眞の神様の今迄で話した色々な神様との違ひます、眞の神  
 様の獨一しかありません、そして其聖名を神と申します、此字を黒板よ  
 書で見ます、併て此眞の神様に私共の如何しなればなりませぬか？

神

(十二)  
 左様私共の此神様を拜まねばなりませぬ、神様のえらい強い又善い方  
 であるのよ私共の悪い弱い者でふりますから、神様を貴び又何時も之  
 を讀めねばなりませぬ、又神様のとも、私共が如何の様にしてよいかと  
 云ふとも、よく教へて下さる様に祈らねばなりませぬ、拜まねばならぬ  
 を書きます、夫れから如何致さねばなりませぬか？左様若し神様が何  
 か私共にれ命けなさいましたら、夫れに従わねばなりませぬ、従ふとい  
 如何なるのでふりますか？あなた方お父さんよ何か命けられるでせ  
 う、其時柔順く直ぐに、其命けられた通りよするのが従ふと云ふのでふ  
 ります、神様のあなた方のね父さんよりもお母さんよりも、もつとえら  
 い方だから常神様の仰に、従わねばなりませぬ、従わねばならぬ  
 と書きませう、夫れから最大切なとの、私共神様を愛よならねばならぬ  
 せぬ勿論如何な方だか知らねば、好きよもなれませぬが、段々神様の善

神

いと信切なと、又私共を可愛がつて下さると等を、習ひますと、神様が愛  
 さになり、又神様を大切よする事が出来る様になります、愛かねばなら  
 ぬと書きます、さ皆様今日お習ひなすつたことを、能く覚えて眞の神と云  
 ふ名をれ聞きなすつたら、其方のえらい方で又善い方であるから、私共  
 の之を拜まねばならぬ、従わねばならぬ、又愛さにならねばならぬと  
 云ふ此三つのを思ひ出して下さい、  
 (黒板よ字を書く時の話しながら、次第に書き加へ、又成る可く小兒の  
 理解し得る言語を假名にて書く可し)  
 わたくしども、をれがまねばならぬ  
 わたくしども、をれたがねばならぬ  
 わたくしども、をすきよならねばならぬ

第三聖日課

造物主

(用具黒板及び白墨)



造物主

主意 造物主の我等及び其他萬物を造りしと又其受造物を見て  
造り主の智力を知り得ることを教ふ

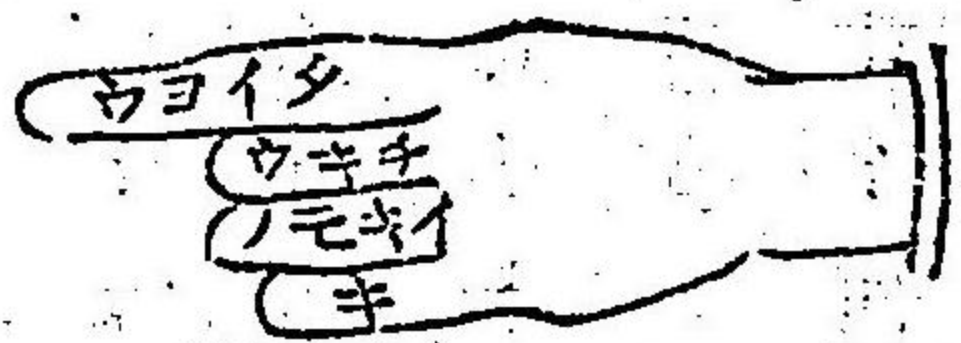
(十四)

此頃習たを憶えて居る方がありますか？左様名と云ふと、夫れから？名にの意味のあると、一人の人でも幾つもの名があるから、其種々の名を聞くと、其人のことが多少知れる、其れ故に神様の私共も色々な名を教へて下さつたことを學びました。夫れから其聖名の中で、何と云ふ名をお習ひなさいました？左様神此神と云ふ聖名から學ぶこと？私共の神様を拜まねばならぬ、従たがねばならぬ、又愛さばならぬ、ならぬと云ふことでした。

今日の神様の外の聖名を教へませう、造物主(黒板)大書す可し(造物主)とい如何なるのでありますか？たゞ物を造る丈で造物主と申されますか、皆様の中何か御自分で造りなすつたものを持って居る方がありま

造物主

造物主



すか(或は己が造りし風、風船、手毬等)を持てる者ならば、之をとつて全校の生徒に示す可し(能く出来ましたか？夫れを如何なさいました？)全体それを何でお造りなさいました？左様紙と糸で(風船ならば)して其紙と糸の誰が造りました？何から？其楮や綿の木は何處に産ます？地に生へる、して其地の誰か造りました？そんなら神様が此地をお造りなされた時、調度竹ちやんが風船を造る、紙と糸で造りなすつた通り、色々なものを持って来て造りなさいましたか？いゝる神様丈の何もなしで、此大きな地球をお拵へなさいました、是れが即ち造物主と云ふ意味であります、人間の何でも造ることが出来ますか？如何なわらい人にも造れないものもありますか？然るゝ神様の此大きな地球をお造りなされた、其

(十五)

造物主

外はまだお造りなすつたものがありますか？ 晝間此様に明かるとい  
何故でせう？ 左様太陽があるからです、其太陽の誰がお造りなさい  
ました？ まだ何か神様のお造りなすつたものがありますか？ 今神様  
のお造りなすつた大切なものを書いて見ますから云ふて下さい、先受  
造物の名を書き終りて後其外に線を引きて手の形を書き、以て始めよ  
書き置きし「造物者」を指さしむ可し

(十六)

サ一茲又何が書けました、一体何處でも此様な手の形が書てある時  
よ何と云ふとを教へるのです？ それなら此處で如何なる意味で  
ムりますか？ 左様是等の者を見る時、常も之を造た神様のことを思へど  
云ふとです、あなた方お父さんに爪を買ふて貰たことがありませう、又お  
母さんに下駄を買いましたらう、それで其下駄や爪を見ると、之のお父  
さんが下すつた、之のお母さんだと、常も夫れを見ていたお父さんやれ母

造物主

さんのことを思ふて難有いとお思ひなさいませう、其通り私共草の美し  
い花を見ても、よい聲で鳴く鳥を見ても、太陽を見ても、何を見ても、是の  
神様が造て私共下すつた物だと思ひます、何時も是等の物の神様の  
とをお考へなさいと云つて、造物主の方へ指をさして居ます、  
皆様の時計の中を見たことがありますか？ 如何してあんなに始終ごち  
ごち云ふて、針が廻つて居ますか？ 誰か其中で廻して居る人がありま  
すか？ 此様な珍しい機械を造た人の如何様な人でムりますか？ 愚な  
人に出来ますか？ いゝゝゝ實に時計を見ると、是を工夫した人の賢い  
と、器用などが知れます、それなら此太陽や地球や草木動物を造りし神  
様の如何な神様だと思ひなさいますか？ 人間で此様な者が出来ま  
すか？ お父さんよ出来ますか？ 或のえらいお役人よ出来ますか？ い  
ゝゝゝ誰にも出来ませぬ、それならば其誰も出来ぬものを造りなさい

(十七)

れた神様の、必き智慧ある力ある神様と違ひのムりませぬ、と云ふ此造物者と云う名を記憶て、色々な造られたものを御覽なされる度毎に、夫れ等のものを賜された神様のとを思ふて下さる。

第四聖日課 父

(用具黒板及び白墨)

主意

肉躰の父の其子の爲めなすことを教ふ

前章の操り返へしをなし、後、其外に神様の聖名を御存知の方がありませんか？あなた方がお習ひなすつた、主の祈の中に天に在します我等の何と書てあります？左様神様の私共父と呼べと仰つしやいました、父どの如何なとす？父どの何の名で云ります？あの人の大工と云へば、其の人の家を造る人と云ふと分り、其人の職業が知れます、それなら此人の善人だと云ふたら？それなら此人の善い人と云ふので、其人の性質が知れます、私が此人の私の父さんですと申しましたら？

左様私の其人の子で、其人の私を此世に出して呉れた人命を興へて呉れた人と云ふとが知れます、然らば此父と云ふ語の私と其人との關係をあらわす語で云ります、して此父と云ふ語は、親しき、大切な關係をあらわす語のありませぬ。

誰方かれ父さんが、あなたに爲すつて下さることを言ひなさい、あなた方は着物や食物を賜るの誰ですか？ね父さんです、チー、それから寒くない爲め、家を建て、其外色々よいものを下さいます、此通りね父さん、何でも無くつて困るものを供給へて下さいますから、先書きました父と云ふ字の上は供給へると書きます、其外お父さんの何を爲て下さいます、假令ば今夜皆様が寐てお居でなされる時、盗賊が抜刀で入り込み金を出せと申しませう、あなた、恐怖してお泣きなされる盗賊の泣け、殺すと申します時に、お父さんの如何して下さいます、左様お父

さんのあなたを守って決して傷をつけさせなさいません守ると書さす、

(三十)

(始めは父と書き置き、後父の爲すと供給へ守り治め、教へ導く等と一通り父と云ふ字の上に書き而して後始めの父の字丈を消して生徒に讀ましむ可し)世の中より色々理の解ぬとがあります、之を誰れにお尋ねなさいますか？すると父さんの如何して下さいます？又時々悪戯を爲る時より、夫れを止めて善くなる様にと叱つて下さいます？



一教ふと書さす、今度の皆様が少しも御存知のない所へ行って何處へ行ってよいやら、何處を向て歩でよいやら分らぬ時よ、如何なさいます？若し父さんと一所に行くのであつたら、父さんの如何して下さいます？左様勿論お父さんの其所を能く御存知だから、此方へ來

いどか、東の方へ行かふと云ふて、導き其行く先へ連れていつて下さいます、手一、それでい導くと書さす、あなた方何時でも爲たいことを爲し、勝手氣儘などを爲て居られますか？いゝゑ、父さんが時々おれを爲る、何を持って來いとれ命けなさいませう、又此様などを爲ていならぬ彼處へ行っていならぬと、仰しやいませう、其時あなた方何れ父さんの命つげ、お従がひなさいますか？勿論従がひねばなりません、此通りにお父さんいあなた方、子供衆を治めるべき方です、治めると書さませう、何故お父さんいそんな面倒な教へたり、叱たり、骨折で働き、あなた方の着物食物を供給へたり、自分の生命を棄ても、あなた方が危険ければ守つたり、何故是様などを爲さいますか？誥らぬとでいありませぬか？左様何故なればたいあなた方が可愛いからなるのでムります、可愛いから凡て是等の六ヶ敷とでも、爲て下さるのでムりますから凡ての字

(二十一)

の最上は愛すると云ふ字を被らせませす、是等のごとを私共のれ父さん  
の私共は爲て下さいますか、天の父さまの如何なるを爲て下さるか  
を、次の日曜日までに考へて来て下さい、私が此父と云ふ字を消し  
ますよ、後は残りしました假名で書た字の皆なで何と云う字の形を爲て  
居ますか？左様父と云ふ字です、して其お父さんの如何なるを爲て下さ  
るか、一度皆様で讀んで下さい、

(二十二)

第五聖日課 前章の教を應用して天父の恩

恵を説く (用具黒板及び自墨)

此間學んだどの何は付ていふりましたか？左様れ父さんへ付て、それか  
らお父さんの私共は如何なるを爲て下さるのでしたか？(前章の如く父と  
云ふ字、及び其他父の務を書く可し)神様の私共の何だと此頃申しまし  
たか？主の祈は天に在しますか、我等の何と書てありますか？左様神様の私

共の父様でふりますか、若し神様が私共のれ父様であるならば、神様も必  
ず是等のごとを爲て下さいますか、私共の神様のえらい方だとか、餘り遠  
くも在まして目にも見へないから、私共の様な者へ氣を付けて下さる  
との、出来なない様と思ひます、勿論とても私共への考へられぬ程、神様の  
えらい方でふりますか、又私共の最も小さきとまで氣を付けて  
下さいますか、

神様の如何にして凡てのものを私共へ供給して下さいますか？あ  
なた方のれ父さんの何處から着物や食物を得て居てなさいますか？  
誰が其米や綿を耕作りますか？農夫が種を蒔けば夫れでよいのでふり  
ますか？いゝえ太陽が照らねば出来ず、又夫れを植える地がなければ  
出来ませぬ、夫れなら此暖くさせ明くさせる太陽や、種を蒔く地や、又草  
や木の食物を造た者の誰ですか、左様神様でふりますか、其外も神様の

(二十三)

前章の教を應用して天の恩を説く

私共の身軀や色々なものを賜さいました？  
夫れから神様の矢張私共は神様御自分のことを教へて下さいます、神様の三つの法方で私共を教へて下さいます、先第一は此頃お話し爲ました様、神様のれ造りなりました、太陽や地球や草や木鳥や獸等を見ますと、其造主なる神様の、ぬらいとや智慧のあると力のあると等幾分が、神様のとが分ります、天然物によりて神を學ぶ、次は世間の人のとを考へますと、神様が如何様な方かと云ふとが知れます、假令は夜人の知らぬ時、盗んだ者が、何時か知れて監獄に遣られる、又誰も見ぬ所で悪を行たのが、直に知れる、善いとを爲れば、何時か其報が來るといふの、神様の正義な方で、善い方で、何でも知っています、又能く人を治めお守り下さるとが分ります、(攝理によりて神を知る)第三は神様のこの聖書の中、教へて下さいます、之を讀めば分ります、乍併私共の本を讀みまして

前章の教を應用して天の恩を説く

も先生は教へて下さる、ね、十分理解の通り、いくら私共が前も申しました三つの法方で、神様のとを學ぶと思ひましても、神様が御自身で教へて下さらねば、能く分りませぬから、神様の聖書を降して教へて下さいます、私共も常も神様が教へて下さる様願ひねばなりません、次に神様の私共を守て下さいます、此守ると云ふの、何も私共に、苦いと、の來ない様にして下さると云ふので、ムリませぬ、何故なれば人が善いものなれば宜しいが、一度悪いとを致しましてからの其報に如何しても、苦しい目、遇いねばならぬ様になりました、然し神様の決して無暗な苦しい目を、ねさせなさらぬ、唯私共が強情をはつて、神様の命に従ひない時、わざと苦しませて、私共が懲て神様は従ふ様よなさいます、併し何時も私共を見て、私共を能く氣をつけて下さいますから、強情をはらす始めから、能く命に従ひねばなりません、

神様が私共を可愛がつて下さるとい、其獨子を賜されたことで知れます、  
 あなた方が大切なものを人よれ上げなさる時、如何なる人よお上げ  
 なさいます？ 嫌いな人ですか？ いや、中々嫌いな人への話ぬものでも  
 遣るのいやです、ですから極々好きな人でなければ最大切なもの  
 遣れませぬ、又親よとつて子供程可愛いものないと思し、其中で  
 も獨子の猶ほ大切です、あなた方の中、獨子の方かありませう？ お父  
 さんやれ母さんの如何なにあなた方を可愛がつていらつしやいます  
 か病氣にでもなつたら如何よ御心配なさいます？ サ夫れ程よ獨り子  
 と云ふもの可愛いものです、夫れなのに神様の其可愛い大切なキリ  
 ストをさへ、私共よ賜されると云へば如何よ神様が私共を可愛がつて  
 下さるか分りませう、

(此の如く前章にて教へしこと、一々天の父の恩恵ある御攝理に比して

教へ眞よ我等の父なることを理解せしむべし

第六聖日課

全能者の事

(用具黑板及び白墨)

主意 神の能いざるとなさと

知らざるとなさと

在まさいる所なさとを教ゆ

私共が今日迄よ習ひました神様の聖名の幾つあります？ 何々ですか  
 夫れ等から如何とを習ふとが出來ます？ それなれの今も一つ新しい  
 聖名を申しますから、能く覺へて下さい、黑板よ書きませう、(全 能 者  
 や)と黑板に書くべし皆様讀めますか？ 之の神様が折々御自身でれ言  
 ひになつた聖名でムりをす、誰方が全能者とい如何云ふとだか知てる  
 方がありますか？ 全とい如何云ふとですか？ 能い？ 左様神様の何ん  
 も出來る、出來ないとい一つもない方だと云ふとですか、何でも出來ると

如何とせう？先づ一寸考へて皆様の出来るを一つ二つ話して  
 下さい。あなた方今此處に居つしやいますか、此處は居て又同じ時に東  
 京も往て居るとが出来ますか？何故？夫れならば今此學校は居る  
 間に、在宅でお母さんのお手助をする事が出来ますか？いへども、  
 其様なごの出来ませぬ、身躰が一つしかなげもの、同ト時に宅と學校と  
 で働いたり習たりするとの、私共いども出来ませぬが、神様に此  
 様な事が出来ませぬ、神様の横濱でも東京でも、日本でも亞米利加でも、此  
 學校にでも皆様の自宅でも、何時せも始終在らせられます、此申し  
 ても能く分かれぬかもしれませぬが、神様の眞は此室内も町も何  
 處でも在らせられぬ處のないので、申します、それだから如何様に致し  
 ましたも、此神様の目から逃げ匿れるとの出来ませぬ、假令バ私が一人  
 の人を撻りましたから、神様が恐怖なり、神様の近は居るのが厭ななり

ました故、神様の在ます此學校の中は居らせに何でも流車に乗て逃げ  
 たならばよからうと思ひまして、東京まで漸く逃げて往ましたが、其處  
 への神様の居た居たが、申しますまいか？いへ、え、矢張其處にも神様の在  
 られます故、今度の森の中へ逃げて込みました、それでもいけない、それ  
 で、奥山の中へ匿れたらば如何とせう？夫れならば其山の穴の中の中  
 へ匿れたらば如何とせう？左様私に何處まで逃げて匿れても、當座神  
 様から全く逃げ匿れるとの出来ませぬ、そんなら私の如何致したらよ  
 ろしう、申します死だらう、申しますか？いへ、え、死んでも私の靈魂の  
 神様は遇はねばなりませぬ、故、始めから悪いとの決してせぬ、神様の朋  
 友となりて、神様に可愛がられる様は、申します、おなた方の好  
 人どの、始終一所に居たいでせう、ソトすれば、若し神様を親なれば、神  
 様の何處にでも在ッしやるから、何時も一所は居られて、如何に嬉しいか



知れませぬ、黒板も何處でも在でなさる」と書きさす

(三十)

ゼンノウシヤハ  
なんでもしつてれいでなさる  
なんでもできる

皆様暗い處でものが見へますか？それなら今此處に立て居る私の心の中が見へますか？私が何を思ふて居るか見へますか？いゝ私共いどてもお互は他の人の心の中等の見へませぬが、神様にい見へます、神様の何時でも暗くても明くても心の中でも外でも如何な處でも見へます、そして平常も私共を皆な見て在でなさいます、神様のお目と私共の目と異ふて居ますか？神様に如何處を見ることが出来ますか？如何な物を見ることが出来ますか、あなた方今此處に居る間も、お宅でお父さんとお母さんが、何をお話しなさつて居るか聞へますか？今私が此方

の耳に口をつけて何と申したか聞へましたか、一兒の耳に耳語す可し、神様は如何な小さき聞でも能く聞へます、あなた方がお泣きなさつても笑つても怒つても、皆神様に聞て御存知です、神様のお耳に何をお聞きなさることが出来ますか？此様も神様の皆様のことを何でも能く御存知で、ムリます、何を思ふて居るか何を爲たか、云ふたか、又如何なことが其身の上にあつたか、是から如何なことが起るか、と云ふとを一々御存知です、あなた方の明日何が起るか、又何を爲さるか、知れませぬか？誰か賢い人で、あつたら知れますか？いゝえ、神様の外に、知て居るもの、ムリませぬ、神様が何でも悉皆御存知です、何でも知つて在ます」と書きさす、又如何様なことも、神様がお許なさらねば、起といふりませぬ、故神様を大切に、する人の何も怖しいといふりませぬ、何せと申せば、神様の御自分、を大切に、する者を能く可愛かり守て下さい、さすから、又神様も、何

(三十一)

も出来ないといふと云ふといふりませぬ、暴風でも海でも空でも皆神様、従  
ふて居ます、太陽が私共を暖かゝして呉れます、雨が降つて地も色々な  
草や美しい木が生へますのも、皆神様がお爲せなされるのです、其様は神  
様の色々なとを爲さつて下さる代に悪いとをされると時々私共を罰る  
爲め、恐怖地震や洪水を出して人をお責めなさいます、又神様の人間  
の心を支配して、悪いのを善くするとも出来、病氣を癒し、死んだ人さへ蘇  
すのが出来ます、して神様のお約束の通り何時か死んだ人を皆お蘇しな  
さいませう、此通り神様の何一つ出来ないのではない方ですから、私共の  
常は此神様は可愛がられるとの出来る様善い人になり常に私共を守  
つて下さる様にせねばなりません、何でも出来ると書きます、此は書き  
ましたのを皆様で讀んで下さい、忘れてはなりません、

第七聖日課

聖者の事

(用具黒板及び白墨)

注意 第一神の全く聖さと

第二神の罪を憎み給ふと

先の日曜日に全能者と云ふ聖名から如何様と學びました？皆様仰  
しやつて下さい、私が黒板にかきます、一つ神様が私共を救へて下さ  
つた大切なお名がります、聖者と云ふのでります、聖どの如何云ふ  
とでります？聖きの反對を御存知でりますか？左様汚穢惡とで  
一杯なのを申します、それなれば聖きとの清潔な美しいと云ふとです  
皆様の清潔でりますか？なせ？何か悪いとを爲たとありますか  
？悪いと言ふたとがありますか？思ふたとがありますか？それで  
も聖と云ふとができますか？神様の決して悪いとを爲さつたとも言  
ふたとも、思ふたともなく、昔から始終悪い汚いとのない方でります、神  
様が聖な方であるから皆様に何か益がありますか、私のお友だちのお

父さんの善人だと云ふたらそれで、あなた方の爲になりますか？ 夫れなればあなたのお父さんの善人だと申したらば？ 左様自分のお父さんが悪い人と云へると、善い人と云へると、大層な違がムります。神様の聖など汚ないどの皆様に取て何か違がムりますか？ なせ左様神様の皆様の天のお父様又皆様を造て下さつて、あなた方のお父さんよりもつと色々のとを爲て下さるからのもでムリ升、皆様のお父さんの始終皆様と一所又居られますか？ 夫れなら神様の？ 左様神教のいづもあなた方と一所又居て下さいます、併し神様のあなた方に如何な感情を持てお在でなさるのでした？ 神様の人間を愛して下さる、併し神様の聖ですし私共の悪い汚い者ですが、神様の私共の悪いと罪までも愛して下さいますか？ いえ、神様の私共の悪いとや罪を愛するとの出来ませぬ、あなたが犬を大層可愛がつて居た所が其犬又腫物がで

きて頭から耳から目まできたなく臭くなつたと考へて御覽なさい、それであなたの此腫物まで可愛がるのが出来ますか？ あなたが犬を可愛がれば可愛がる丈其大切の犬を是んな苦がらせ見ともなくさせ、た腫物をお憎なさい、神様の仰せ又私共が悪いとを爲す間の宛ど頭から足まできたない腫物で、一杯になつて居る様だと、左すれば聖な神様のお目よ、私共の如何な汚なく見えませうか？ それですから私共を其様又汚なくさせる罪を、神様の嫌ひでムります、あなた方が偽言を言ふたり、お母さんの名を聞かなかつたり、妹をいぢめたり、お友だちと喧嘩を爲たりなさるのが、皆神様の嫌ひなのでムリ升、御覽なさい、私の此壇の中又何があります、今此栓を取りますよ、何か最も悪しき臭の爲るものを壇中に入れ置く可し、如何です、お好ですか、之を鼻のそばに長く置くのが出来ますか、いやでしやう、大嫌ひです、其通り

神様の私共の罪をお嫌ひなさる、聖き方であるから汚なき罪をどうしても堪へることが出来ません、是から何でも悪いことを爲さるときに、何時も此事を覺へて居て下さい、如何なる小さなことでも悪いことをすれば神様は嫌ひれます、神様のあなたを罪をお憎みなさい、あなたに神様に嫌ひれる様に爲たいか、或は好かれる様に爲たうムりますか？神様のあんなに善い方で、皆様に親切で、可愛がつて下さるから、勿論皆様の神様は好かれる様に爲たうムりませう、それなら皆様成丈善とを爲る様にお心がけなさいませ、それでも喜いとを爲る様に注意すれば、夫れで善いとばかり出来ませんか？いゝ神様が助けて下さらなければ如何しても善いと出来ません、黒板に書きます

聖者は 悪をなさず

小兒は分りよき爲め、成可く假名を用ゆ可し

是でお話を止めましたら悲しくありませんか？私に眞に悲しうムります、何故なれば私の如何しても悪いことを爲すに居られません、あなた方も何かしらん悪いことを爲さるぬと云ふとムりますまい、そうすれば神様はのさらいれます、如何致しましょう？併し茲によいとがムります、私の神様が私の心をよく爲さつて下さることを知て居ります、私が持つて居ます此壇の中の臭いものを捨て、其代りよき香の物を入れたらば、夫れでも皆様之を持つとがいやでムりますか？今度の皆様之が持ちたくなくなりませう、神様の私共を清潔に、神様は好かれる様に、どうか出来ませう、昔ダビデと云ふ人がムりまして、此人の神様のことを能く知り、よの神様に好かれる様よ、よいことを爲ようと務めて居りました、或は其ことを忘れて、悪いともいたしました、其時に大層悪いと思ひまして、神様に容赦して下さる様又悪いことをせき善とを爲す様、助て

下さる様、又神様の様、清潔なれる様、一生懸命に祈りました、今其祈を黒板に書きます、どうぞ皆様も此祈を覺へて、毎日神様に祈て下さ

(三十八)

ダビデの祈禱

「ア、神ヨワガタメニ清心ヲツクリ、ワガ衷ニナホキ靈ヲアラダニオコシタマヘ」

第八聖日課 正しき審判者の事

主意 第一神の我等の行爲を審判を給ふと

(用具黒板、白墨、赤、黄、緑、白、白茶等の紙片)

第二其行爲に従ふて或の賞め或の罰し給ふと

神様のお名を幾つお習ひなさいました？言つて御覽なさい、今日の最

判者どの如様な人のとを申しますか？御存知の方がありますか？今裁判所で審判をする人のとを何と申します？左様判事と申します、それで神様も判事だと云ふとでムりますか？其判事と云ふの如何なとを致すのでムりますか？あなた方判事になつたといひありませぬか御覽なさい此紙の何色でムりますか？(赤紙の片を見せて)是の？(緑を見せて)夫れなら此三番目の始の二つの中何れかと似て居ますか？何故？左様是の黄でムりますか？(青か緑の薄き色にて先の緑に似て分り悪き紙を見せて、其色を判断さす可し)あなた方今此紙の色を如何して居らつしやいしました左様色を比べて夫れか何色だか定めて居たのです、つまる處判断して居たのです

(三十九)

是の何色ですか？(眞白の紙を見せ)白(白を隠して白茶か灰色か或の空色の如き薄色を見せて)是も白でムりますか？ある方の白だと云ひ、或

正しき審判者の事

る方の白でないに仰しやいませすがどちらでせう？皆一所よして見ませう是れで何れが白でムりますか？是れ？白よしみのあるのを見せて眞白でムりますか？いゝえ是よしみがついて汚なくなつて居ます之の始め眞白と同じでムりますか？(白紙及び薄色の紙を一所よ見せて其内よて何れが白なるや又何れが白に近きやを判断さす可し又是等の殆んど白なるも眞白と云ひ難きをも教ゆべし)夫れで皆様の是等が白であるか白でないかと云ふとを判断なすつたのでムりますか、それなら眞の判事の裁判所で何を致します？彼の人達もあなた方が今なすつた様紙の色を判断しますか？いゝえ紙でなくては判事の人を審判くのです、人の行爲を審判す例へば此に人があつて私に向てあなたに盗棒をしたと申します、私の其様な記憶のないから盗みませぬと申します、すると判事の私共の申すことを聞て其人が偽を言つた

正しき審判者の事

のだ、あなたに全く盗まなかつたのだと云ふて審判て呉れます、あなた方の此紙が白か白でないかと云ふとを判断なさいました、判事此人の行爲の正しいとか悪いとか云ふて判断します、即ち人の行爲を審判します、それでも如何して其人の正しいとか悪いとか云ふとが知れます、皆様之が白でないに云ふとが如何して知れます、眞白くなき白を見せて、或方の之の白だ、又或方の白でないとお仰つたが、如何して白でないに定められましたか、左様眞白なものと比べて見て分りました、其通り判事も善か悪かを知る様よ、何れを何れと比べて見なければ分りませぬ、何か一つ比べる標準がなければなりませぬ、そして其標準が完全れば完全丈其判断も正しうムります、私が茲よ書きましたの、正義審判士と云ふ名でムります、そして正直よ裁判をするに、正直どの如何なとかを知ら

正しき審判者の事

ねばなりませぬ今外から這入つて来た人に私が之を眞白でない方見せましたら何と申します、白と申させう、夫れが眞でムりますか？眞でないのになせ白と申しますか、何故と申せば其人の眞白を知らませぬからでムります若しあなた一人悪いことを爲た人を審判して下さいと申しましたら、あなたたいしく正直な審判が出来ますか？あなたの正義と悪を充分御存知がないから出来ませぬ併神様の正義審判士でムりますから、正直どの如何なとかを御存知でムります、先の日曜日又習ひました神様のお名？聖者夫れで其教ゆる意味？神様の清潔で悪いとがない宛しみも汚もない白紙の様な清い方でムります、そうすれば神様の御自分が清聖で正直でムりますから、正直などの標準がある故能く人をも其標準に比べて審判くことが出来ます併、茲も一つ記憶なければならぬとがおります、私が此きたない方

正しき審判者の事

の白を皆様も見せて、之の眞白でないが眞白と云ふて下さいな、そして私が之を人に賣ることが出来るから若しあなたも之の眞白だと云ふて下さるなら、私がお禮にお煎餅をあげますと申しましたら、あなた其煎餅がほしさよ、はい之の眞白でムりますと云ふたら、あなたの正直な審判士ですか、否夫れなればあなたの弟が色のついた紙を持って来て兄さん先生が白い紙を買って来いと仰やつた故之を買たけれども少し色がついて居るから、叱れるとこまるから、一所も来て之の白だと云ふて下さいな、と申しましたら如何なさいますか、弟が叱れるの、可愛想ながら白だと云ひたいが白と申したら悪うムりますか？其先生の目がわるくてよく白か白でないか、分らなければ、あなたが之の白ですと云ふたら如何でムりますか？若し其紙が白でないのよ、之を白と云ふの正直しく判断する審判士でムりますせぬ、正直審判士の正直な

(四十四)

とぞ知て居るばかりでなく何時も正直な審判を爲します  
先の日曜日に聖者が悪いと云付て如何にお感なさると申しました、神  
様の悪いといおきらひだと申しました、が憎みお嫌ひなさるばかりで  
なく、之を堪へることが出来ませぬから、之をお罰なさいます、小さい弟が  
指で障子を破ればお母さんがお叱りなさいます、又盗をすればお上  
で酷目よわいせ牢屋に入れ、鍵をつけたなり、又仕事をさせます、なせな  
れ、此くして懲て悪事を爲ぬ様よ爲せる爲で、ムります、神様も夫れと  
同じく悪事の酷くお罰なさいます、其代り善いことをする人よ、褒美  
を下さいますから、私共の猶善いことを務めます

正義審判士

善と悪を定め  
善き人に報ひ  
悪き人を罰す

第九聖日課 六つの神の聖名の復習

(用具黒板及び白墨)

主意 既し學びし神の御性質を思ひ出さしむ

今日、私がお話を致しません、皆様よ爲ていたいます、私が何か尋  
ねたとき、御存知の方、手を舉げて下さい  
此日曜學校が始まつてから、今日で幾度になりますか？ 左様九度目でム  
ります、そして其八度の間に何をお習ひなさいました？ 左様神様のと  
八度も神様のと許り習つたら、今日の餘様私に話して下さい、それが出来  
ませう、此中で一度も休まず来た方、ありますか？ 一度休んだ方？ 二度  
休んだ方？ それで私共の神様の聖名を幾つ習ひました？ 言ふて下さい、  
私が今私共の神様と申しましたが、あなたの方の中で誰か眞の神様の事  
が理解して是れ「私の神」と云ふとの出来る方がありますか？ さ、今日の私

(四十五)



習復の名聖の神のつ六

の書く丈で何も申しませぬから皆様で言て下さい(黒板の上部に聖名を書き下の方に其名の説明を書く可し)是で名丈の書けましたが、是からの神様が如何などを私共に爲て下さるか又其性質の如何なかを早く答へて下さい、外の人が何を言ふかと思ふて待て居ないでもよろしうあります、御各々思ふた通りよ答へて下さい、先づ神様のあなた方をよそんななどを爲て下さいましたか？左様神様の家族を下さいました、之を何處よ書きませう？父と云ふ名の下に書きませう、それから？左様神様のあなた方を造て下さいました、それの何處よ書きませう？造物主の下に神様の聖な方で、悪いといふ大嫌それの何處へ？聖さ者の下よ(此くじて嘗て習ひし要点を次第と思ひ出さしめて之を書く可し、又其道理を實地よ應用して教ゆ可し例へば)左様神様の語をお憎みなさいます、があなたに悪いといふ好きですか？(又)神様の何でもあなたのない

(四十六)

習復の名聖の神のつ六

さるを見て御存知ですが、あなたが何か悪いとを爲る時よ神様が見て居つしやるとを記憶て居ますか？(或)神様のあなたを能く守て下さるが何か恐怖とのあつた中に、神様が氣を付けて守て下さると云ふことを思ひ出しますか？(等)の間を試み成可く實際よ適する様活用する様に教ゆ可し)

私共の神

のものとぬらい大  
あいなねばならぬ  
おがまねばならぬ  
したがりねばならぬ

造物主

すべてのものをつくり  
われらをもつくりたまへり

父

いわたくしきもをかあいがつて  
いいろくのものを下さり  
いさをつけてまもつて下さる

(四十七)

全能者

いかにしてもやらせらるゝ  
いできぬとのなき

(四十八)

聖者

いしらならとのなき方  
いわるいとをなさらず  
いわるいとをさらひたまふ

正義審判者

いすべての人をさばくにつね  
にたいしくまつすぐよじてけ

第十聖日課

霊魂の事 (用具黒板白盤録)

注意

霊魂の存在

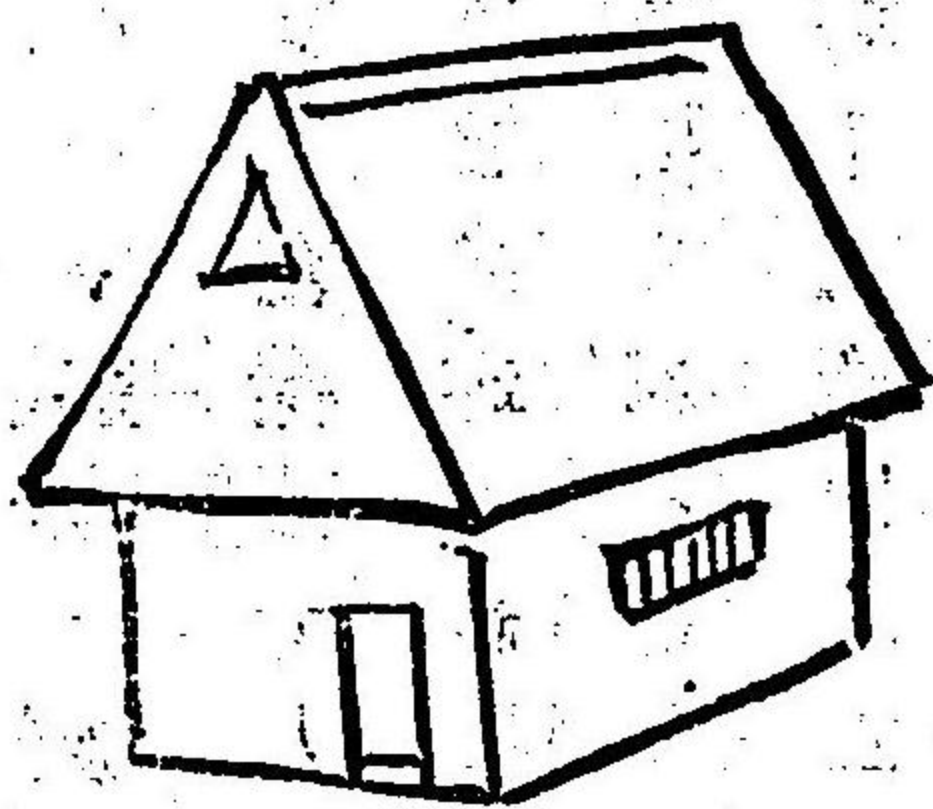
霊と肉躰との全く別のものにして肉躰の死するも霊の死  
せざるを救ゆ

死だ人を見た方がありますか？其人は何か言ふたら返事しますか、花  
を見せたら見へますか？なせ？死だ人だからと云ふて、そんなら死ぬ  
と云ふの如何云ふとでります、それの人なり子供なりが、其身躰から  
抜け出るのでります、皆様明家を御存知でります、戸も窓も皆  
閉て中に誰も居ませんから、淋みしく見へます、郵便屋が郵便郵便と  
申しまして、誰も戸を開けて之を受け取る人がありません、又お猿が  
庭へ来て舞ても、誰も見えて笑ふ人もありません、先其處に住だ人の他  
所へ引移したのでります、其處に住た人の居りません、家内もど  
の通り、其處に在ります、私共の身躰も大層立派に出来て、私共の極近  
く、あります、矢張一つの家でります、時々私共の身躰の私共の僕  
の如に働きますが、それでも身躰の私共で、いります、あなた方お母  
さんが御病氣で悲いとき、手が悲しがりますか？神様のとお考へ

(四十九)

なされるごとき身躰が考へますか今日の日曜日だと云ふとを何か記憶  
 て居ます頭ですか此考へたり覺へたり悲だりするの、身躰  
 でいなく身躰の中は居るあなた御自分が考へたり思ふたりなされるの  
 でふります私か誰方かたまし「と書ける方がありますかと申しまし  
 たら私の皆様の身躰に云ふたのが身躰の中に在るあなた方御自身に  
 云ふたのですか？左様私あなたとお話し爲たのをあなたの耳があ  
 なまででお知らせしたのでふります誰れかたまし「と書けますか書け  
 る方手をお尋なさいお花さん書て下さいと皆様今お花さんの如何し  
 て彼處まで行たのです左様足で歩たのですとすればお花さんの足  
 のお花さんの僕となつてお花さんがゆけどお命になされる所へ行さま  
 したそれから如何して字をお書きなさいました手で左様お花さんが  
 手を書けとお命になさいましたから手と言付られた通り致しました

若しもお花さんが手や足はお命になさるなければ手や足のひとり  
 歩たり書たりしますか？いゝえ身躰のたゞ靈魂の言ふと文を致しま  
 すお花さんの身躰でいなく身躰の中は住で居る靈魂でふります私共  
 も誰でも皆靈魂で身躰の中に住で居るのでふります今私が書を書さ



イ  
 ますから名を言ふて下さい是二つを同じ名で  
 云ふとが出来ますか誰か考へ付きましたか左  
 様家でふります此書の下は家と書きますから  
 あなたの身躰のあなたでいなくたいあなた  
 家だと云ふとを能て覺へて下さいそれであな  
 たの身躰が死にますときあなたがお死よな  
 されるのでいなくあなたたい引移をなされる文  
 です何處へお引移しなさいますか？神様のあ

(五十二)

あなたの爲めによい處を捨てて下さいましたから、皆様が神様を大事にし、又能くお事へなされれば、彼處へ行けます、そして彼處の此處に居るよりも余程面白くなります、それ故に此身が死でも恐怖いといふりませぬ、たい靈魂を殺罪が恐怖します、私の手は持て居ますの、何でムリます、左様繭でムリます、是の先は何でムリました？ 毛虫は是から何になります、蝶それなら毛虫が繭の中に入りましたとき死たのですか、今度出て來るときは毛虫が出ますか？ 否、蝶それなら同じ虫なのです、か？ 左様同じ虫の色々形が變る丈であります、此虫の爲は毛虫で居るがよい、か、蝶となつた方がよ、ムリですか？ 左様蝶の方がよろしく、ムリます、神様を信じる人の死ぬのも其通りで、其人の死ぬので、ムリませぬ、其身が死にますとき、其人の形が變つて、神様が其人は新しい身を下さいます、其人よ、いつて、毛虫よりか、蝶の方がよい通り、今の身

よりも後の靈肉の方がよ、ムリます、夫れ故、信者の死ぬことを恐れませぬ

第十一聖日 聖書の事 (用具及び黒板白墨)

主意 神の聖書の存在

其聖書の我等も教ゆる處を教ゆ

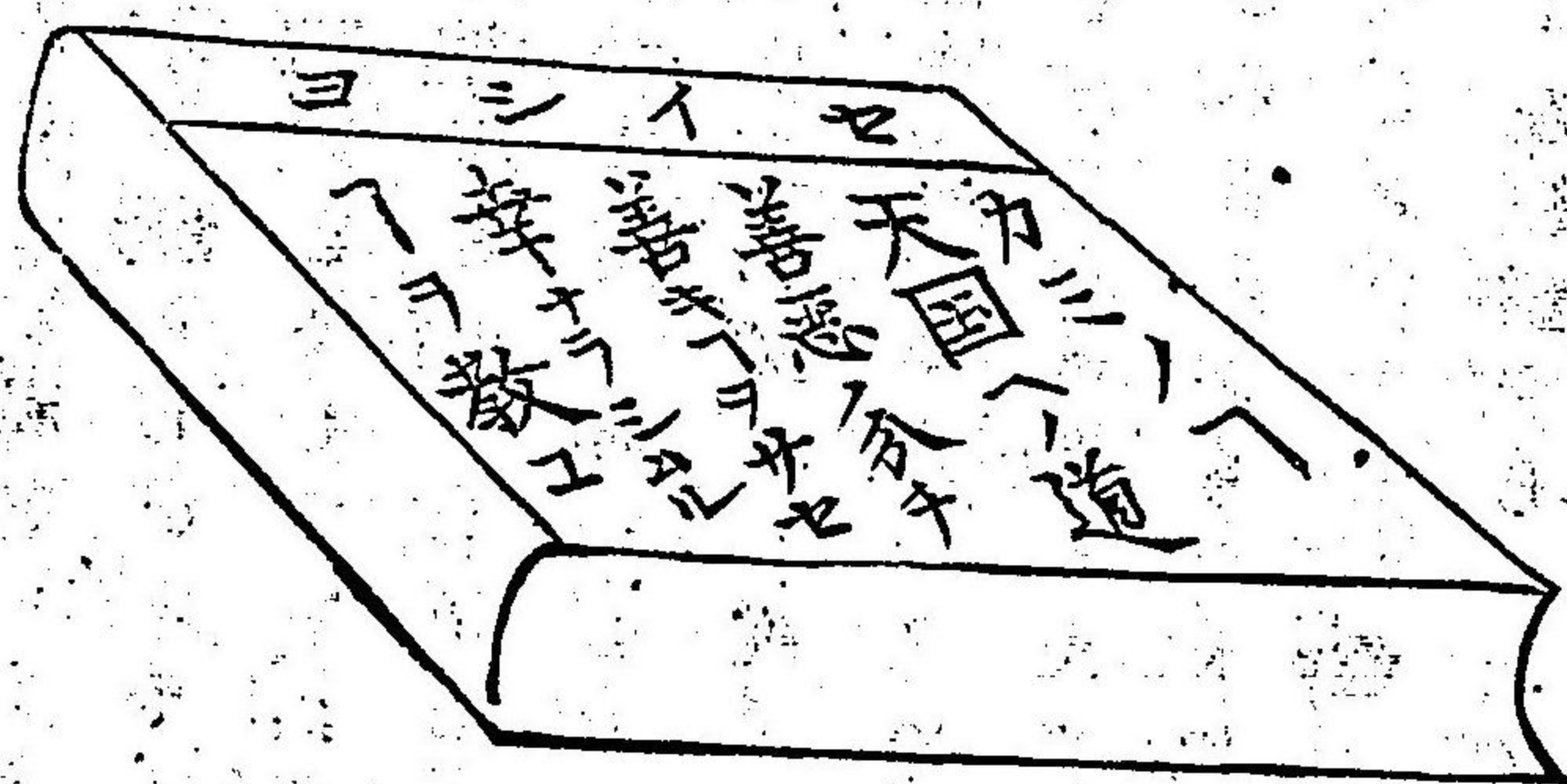
讀むとの出来る方がありますか？ 讀むのが習ひたい方がありますか？ 讀むのが好きですか？ なせ出來を讀むの色々のとが分るからで、ムリます、勿論皆様の色々のとを習ふとが好きなで、ムリます、チ、如何な人が本を書きます？ あなたも書くことが出來ますか、なせ出來ませぬ、未だ能く色々などを御存知がないからで、ムリます、そんなら如何様な人が本を書きます、左様賢い人、何故其人達の本を書きます？ 人よ、教ゆる爲、左様自分の知て居るとを人よ知らせる爲、めで、ムリます、本がな

(五十四)

ければ何も學ぶといふ出来ませぬ故、私共の本を書いた人に謝を言ひねばなりませぬ、それでも如何な本でも皆同じ様に善ふりますか、若し夫の町に居る車屋さんが本を書いたら如何でりますか、如何なることを書くとお思ひなさいますか？ 車挽と位しか書けますまい、そんなら此伊藤さんがお書きなすつたら、何をお書きなさいませう、大抵風をわけるとか、風船を造る位でせう、夫れで此様本を買って讀む人がりますか？ 何故？ 左様誰でも風をわけると位の知て居ますし、車屋ならね、車挽とも知らせよすみますからでります、それなら若し天皇様が本をお書きになつたら？ 左様それこそ誰でも其本を買ひます、買ふとの出来ぬ人の借て讀みます、讀むとの出来ぬ人の他に人に讀てもらひます、なせ天皇様の本だと此様大さなぎ致しますか？ 夫れは天皇様のえらい方であるし、又其方の仰を皆聞きたいからでります、茲に珍らしいと

がありませぬ、私共のえらい神様の私共の本を下さいました、そして其本の實に珍らしい本でります、誰か其名を云ふとが出来ますか、左様聖書と申します、黒板に大きく書きます、之を書物本と申しません、聖書即ち聖き本と云ふのは、世界中の最善本だからです、それで此本の中は神様の何をお教へなすつたとお思ひなさいます、先刻車屋さんが本を書けば車を挽くと、伊藤さんが書けば風をわけると位しか書かれぬから、皆様そんなと知て居るし、又車挽くと等の知らんでもよいから、そんな本の買ひぬと仰いました、併し神様の本の他に學ぶとの出来ぬ私共の知らぬ大切などばかり書てあります、先の日曜日は何をお習ひなさいました、聖と身躰のことでした、そして其中で何れが大切ですか？ 左様聖として此聖の何を教へるとの出来るの、神様ばかりでります、善く幸なるよ、如何したらよいかと云ふとも神様がお

救へ下さいます、又私共の身軀が死ぬ時の靈魂も死にますか？それな  
(五十六)



ら其後の如何になりますか？私共自分での知れま  
せんが神様の夫の本の中に救へてお置きなさい  
ました此本の大切な本だと思ひなさいま  
せぬか？習ひたいと思ひませぬか？伊藤さ  
んの車挽くとい知たくないても天國へ行く  
の聞きたいでふりましやふ風のとて讀まな  
でも如何したら神様を悦ばせ、又神様が如何な  
とを爲て下さるかを學びたいのでありませぬ  
か？此聖書を讀んで御覽なさい善いこと悪いと  
云ふとや、始終幸になるよ、如何したらよい世  
から今でも神様が如何様に人間を守て下さる

かか云ふとや、神様の皆様を可愛がつて下さるけれども、皆様の罪の大  
嫌と云ふと、又皆様を此恐ろしい罪と其罰から如何して救うて下さる  
かと云ふと等が皆分ります、今茲に此本を大きく書きます、此本の此世  
の中で最も大切な本でふりますから、成丈大きく書きます、して此本の  
名の何と申しました？左様聖書「せいしよ」と上部は大きく書きます、夫  
れから此書を読むと如何なとが分ります、言ふて下さい書きますから  
是から聖書と云ふ名をお聞きなすつたら必き聖書のおの様なとを教  
ゆる本だと云ふと思ひだして下さい、

第十二聖日課 人の造られたる事

(用具黒板、白墨、生ケル虫ト人造ノ虫)

注意 神の始も終もなき活ける者なること

神のみ生命を興ふることを得ること

事るたれら造の人

神の人を聖く幸なる者よ造り之よ永 生と自由を賜ひし  
(五十八)

此家の太古からありましたか？此木の？此世界の？太陽の？それな  
ばら人間の？左皆様此様な木や家や太陽や世界や人間等も何もなか  
つた時がありました併し其頃にも獨一在た方がありました誰でせう  
？左様神様です此神様の古の古の太古の始からいらつしやいました  
けれども其外のもの皆創て造られた時でゐりました人間も最初よ  
造られた人がありました此最初の人のどの何處で學んだら知れます  
日本の歴史に書てありますか？いゝえ日本の歴史の随分古いことが書  
てありますすがそれでも始の人のどの書てゐりませぬ唯一つの本丈よ  
此太古凡てのもの、創造たことが書てゐりませぬ是の何と云ふ書ですか  
？先の日曜日よ何をお習ひなさいました左様聖書のとに付て誰が聖

事るたれら造の人

書を私共よ下さいました左様聖書の神様の本です其中に何が書て  
あります？(先の日課の復習皆様をして其外始て造られた男と女の  
とや其人達が如何した等と云ふとも書てあります神様の世界や太陽  
や月や星や木や草や鳥や魚や虫や色々のものを造て最後よ人をお造  
りなさいましたそして人の神のお造りなすつたもの、中で最上者で  
ゐりますが何故だか御存知ですか？なせなれば神様の人を神と同じ  
様よ考へたり學んだり愛したりするとの出来る様よ送りそして神人の  
鼻から生息を吹き込みなすつたから人が生靈よなつたと書聖よ書て  
あります此様よ神様のものよ生命を與るとか出来ますが人間も出来  
ますか誰か昔から今までよものをいかした人があるか考へて御覽な  
さい私か持て居る此虫の生きて居ますが之を殺すことが出来ますか？  
それから又夫れを生かすとか出来ますか？いゝ殺すとい出来ても

重るたれら造の人

生かすとの出来ませぬ、人の上手も虫や鳥を造ります、是等の生た虫の通りです、しかし是の動くとも鳴くとも出来ませぬ、人の形丈の造れても、生かすとの神様より外に出来る者のありませぬ、夫れ故小さき虫でも殺さないで、私之を殺すとか出来ても活すとか出来ないので云ふて、殺さぬ様にせねのなりませぬ、神様の色々なものに生命を下さいました、人に丈永久も死なぬ靈魂を下さいました、最初の人の名の何でムります？アダム其意味の？男それから女の名のエバ、是の生命と云ふので、後の人々の母になりますから、此く名づけたのでムります、此アダムとエバの皆様の最初のお父さんとお母さんです、皆様自分を造たものの大事もなさる、又お母さんの子供を可愛がりなさる、其通り此アダムとエバの神か自分でお造りなすつた、神様の子供でしたから、神様の此人達を大層可愛がりなさいました、神様の

事るたれら造の人

此人々が神様を愛し、又神様も従ふ様も致したうムりました、神様のアダムとエバにエデンと云ふ美しい園を下されて、其中に在る花や木や鳥や動物や果物等の、皆彼等のものでした、此様なよい所も力のある神様と一所も居たら、さそ樂しかつたでムりませう、暫時の實も二人とも幸で居りました、始め神様の此人々が神様も従順もさせたふムりました、併し考へて御覽なさい、お母さんが何もお命もなさらぬ、従ふとが出来ますか？神様の此人間がいや、神様も従ふのでなく、心から悦んで神様を愛して従ふ様も爲せたふムりました、夫れ故に神様の彼等も神に従ふか、従ひぬかを自由に定める力をお與へになりました、固より彼等の聖く善長く造られましたから、私共の様も悪くもなく、又悪いとか爲たいともなかつた、



事るたれら造の人

此くする間に從等か果して神に從うて聖て幸でおるか、或の神に反いて悪く不幸な者よなるかを定める機を得ました固より神様でしりますから人を反かせまいと思し召さば反かせぬ様よするとも出来ませぬか夫れでの體かに人が神様を愛するやら眞よ從ふて居るやら居らぬやら知れませぬ、アダムも眞よ從ふて居るか、さうだか知りませぬ、あなたのお母さんかお菓子を作て之を食べていならぬと云ふて、戸棚に入れた錠をかけて他出てあなたに夫れを食べなかつたら、眞よあなたのお母さんを愛するから、其命よ從ふたのですか、いゝえ從ふたのだか、さうだか分りますまい、なせと云ふよ菓子にあなたが出すとの出来ぬ所よ入れてありましたから、如何あなたか反いて食べようと思ふて食べるとが出来ませぬ、併しお母さんが之をあなたが出すとの出来る所よお置なすつても、あなたか夫れをお食べなさらなければ、夫れでこと

事るたれら造の人

あなたがお母さんをお愛しなさるから、其命にお從がいなすつたと云ふことが分ります、如何なよ味いお菓子を食べるよりも、お母さんの命に從ふ方がよろしうなりますね、それで神様も人が心から從ふ様よ爲たいと云ふので、二ッ命令をお出しなさいました若しお母さんが今の菓子を食べてもよいとも悪いともお言ひなさらねば、あなたも夫れを如何してよいか分りますまい、左すればお母さんよ反とも從ふとも出来ませぬ、夫れ故神様も二ッの事を命令で此人達をお試しなさいました  
一ッの園や木等を能く注意ると云ふので、今一ッの園の中央にある一本の木を果を食べていならぬと云ふので、是二ッの命にさへ從ひ、眞よ神を愛するところがあらひせませぬ、アダムとエバに付て出来る丈お話し下さい私か書きます、

永遠死なぬ様よ

(六十四)

神のアダムを

聖く

幸よ

造りたまへり

撰ぶとの出来る様よ

(可成く平易に書く可し)

第十三 聖日課

始祖の罪の事

(用具黒板、白紙、朱筆)

主意

第一人を誘惑するものに二種あると

第二悪魔がエバを誘惑せしと

第三遂にエバの惑はされて悪き果を撰びしと

私共のアダムとエバは付て如何なとを學びましたか？左様彼等の完全さ人で何にも欠や不足のない人でふりました其身体も丈夫で病や痛み等もなく、又其智覺も完全で、神がお造りなつたものを何でも學び

考ふるとか出来ました朝の東の空から珍らしい火の球が上つて來まして、明るくなり、夫れが西の山の中へ匿れて仕舞ますと、又東の方から今度の少し小さく白味が、つた火の球が昇て参ります、其外に幾千となく小さな輝いたものが、空に一面に見へます、地を見ますと山よの青々とした木もあり、美しい花の咲ておる草や、林の中を驅る兎もあれば、谷川の水を飲む鹿もあり、梢を囀る小鳥等、上を見ても下見ても、周圍に在る物も、皆珍らしく面白く、是等を始めて見たアダムとエバの心は如何でふりましたらう？如何なに樂かつたでふりませう必ず此様なものと造りなつた神様を讚めつゝ、凡て是等のものゝ性質や、又其用を研究したらう、其心も亦全く清潔で、少しも汚ともなく、又悪いとが爲たいと思ふともふりませんでした、私共が罪に誘はれるどの如何なとでふりますか？夫れの壁への此竹ら

(六十五)

事の罪の祖始

(六十六)  
やんのお母さんが「竹や使えらうてお呉れ」とお頼みなさると竹ちやんの急て銭を持って買ひ物へ行きました。すると隣の次郎さんに不圖道で會ひますと、次郎さんの今伊勢崎町で面白い見世物の観板を見て来たから、一度見に行くからこいと申します。竹ちやんの使が遅くなるからと云ふて断りました。次郎さんが己が申し譯を爲てやるからと申して、遂に竹ちやんを連れて参りました。此時竹ちやんを誘ふたもの、何處から参りましたか？左様外から即ち次郎さんか誘ふたので、今度のお花さんが是もお母さん、使を命けられて出かけました。途中菓子屋の前まで来ますと、お菓子が甘そうならべておりました。之を見るとお花さんのお母さんの命に従ふのがいやになりました。何してもお菓子が食べたくなり、遂に大膽も其金でお菓子を買ふて仕舞ました。此時誘者の何處から来ましたか？左様今度のお花さ

事の罪の祖始

んの心の中からで、ムりました。此道りも私共人間の心の悪くなつて居ます。故に誘者の心の中と外から参ります。然しなからアダムやエバの心の清潔で、罪がムりませぬ。故外から誘ひなれば自分から悪いと爲る様なと、ムりません。神の彼等が儘か、神に従ふや否やを試みんとて、何を彼等にお命けなりましたか？皆様二ツのとして、第一の？園と園の中の物を、凡てより注意して守ると、第二の？此園の中は在る一本の木の果實の、決して食べてはならぬ。若し食べれば必ず死ぬべしと云ふとで、ムりました。アダムエバの第一の命令の容易く守りました。が暫く後、此第二の命は、反く可き一の誘が参りました。萬物を造りし誰で、ムります。して神様の萬物を如何なよお造りなりましたか？皆様萬物を善くお造りなりました。ことを私共の知ておられます。乍併聖書の中、悪い靈のあつたことが書てあります。私共の如何し

始祖の罪の事

て夫れか其様も悪くなつたか存知ませぬが兎も角も悪魔が澤山居り  
まして其長をサタンと申します此悪魔が自分も悪くなつたからア  
ムヤエバをも悪くさせようとして蛇の形になつてエバの處へ來まし  
て夫の木の話を話して居りましたか悪魔の神様が何と仰せよなつた  
かと尋ねました故エバの正直に神様の御命令を話しますとサタンの  
神様の虚言を云ふたのだ夫れを食へたとして死ぬものかと申しました  
神様の死ぬべしと云ひサタンの死なぬ却て神の如く賢くなつて善さ  
と悪さが能く分る様になると申しましたアダムやエバの善いこと  
の知て居ましたから悪いと等の知るに及びませんでした此時エバ  
の何と答へる筈でした？ 一体此様なことを言ふのを聞いて居るのが  
間違でりました之か罪の始でしたして見れぬエバを誘つた者の外  
から來たのでります(創三六二)

(六十八)

始祖の罪の事

世界の歴史の中で最も大切な時期か二つありますが此時か其一つで  
ムります是迄アダムとエバの聖で幸で凡て聖なおとを好き其中でも  
神様を最も大切に致しました又神様と一所に居るおとが最も樂でム  
りました乍併今神が彼等にお命けなされたことと反かせようとして  
誘ふ者が來ました此命に反けの如何なことが起りますか？ 皆様彼等  
の今迄と全く異なれた人とならぬのなりませぬ其心の汚なり神様から  
離れ神様を好くよりも却て神様が恐怖様になりました又神様も其様  
悪いことをする者を可愛がること出来ませぬから此人達もお怒り  
なさる様になりますまー大變でムりませぬか？ 今茲に私が二ツの  
果實を書きます

(六十九)

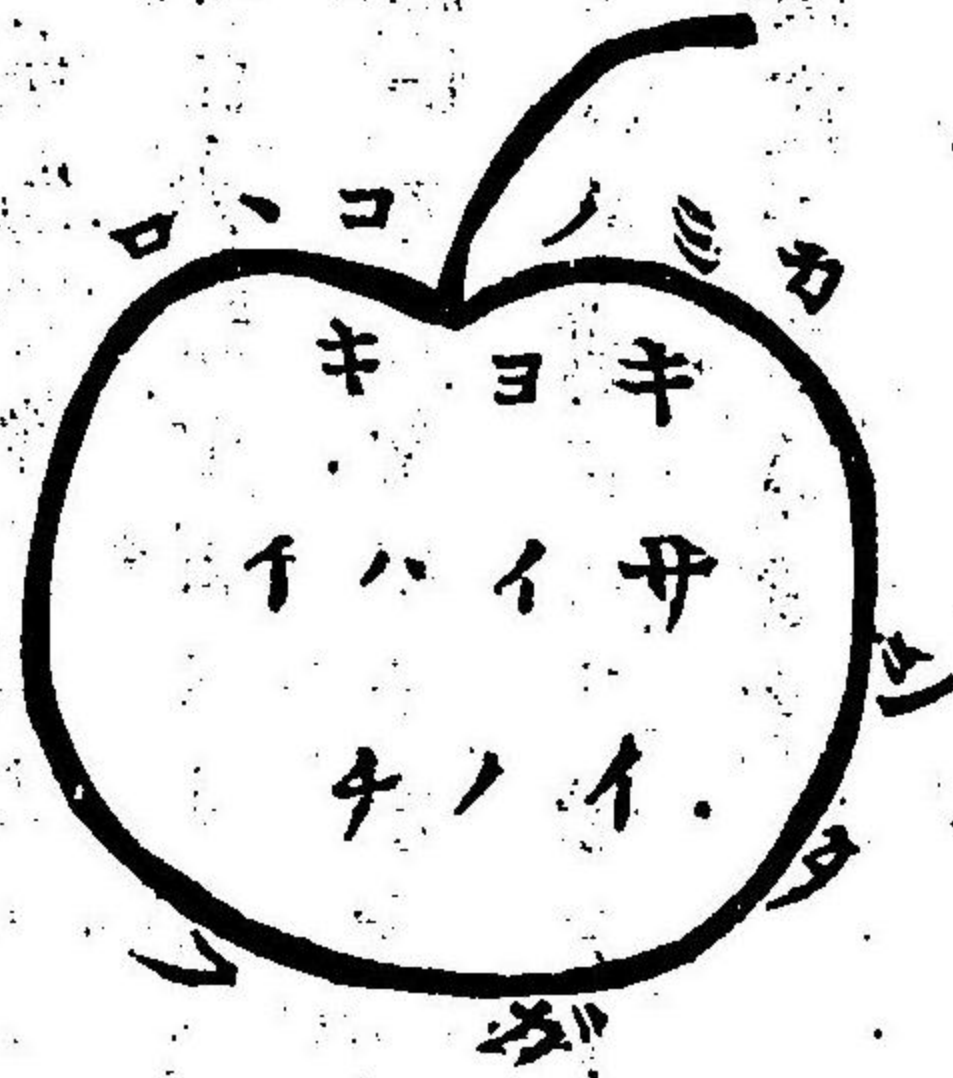
事の罪の祖始

聖書の眞理摘要終

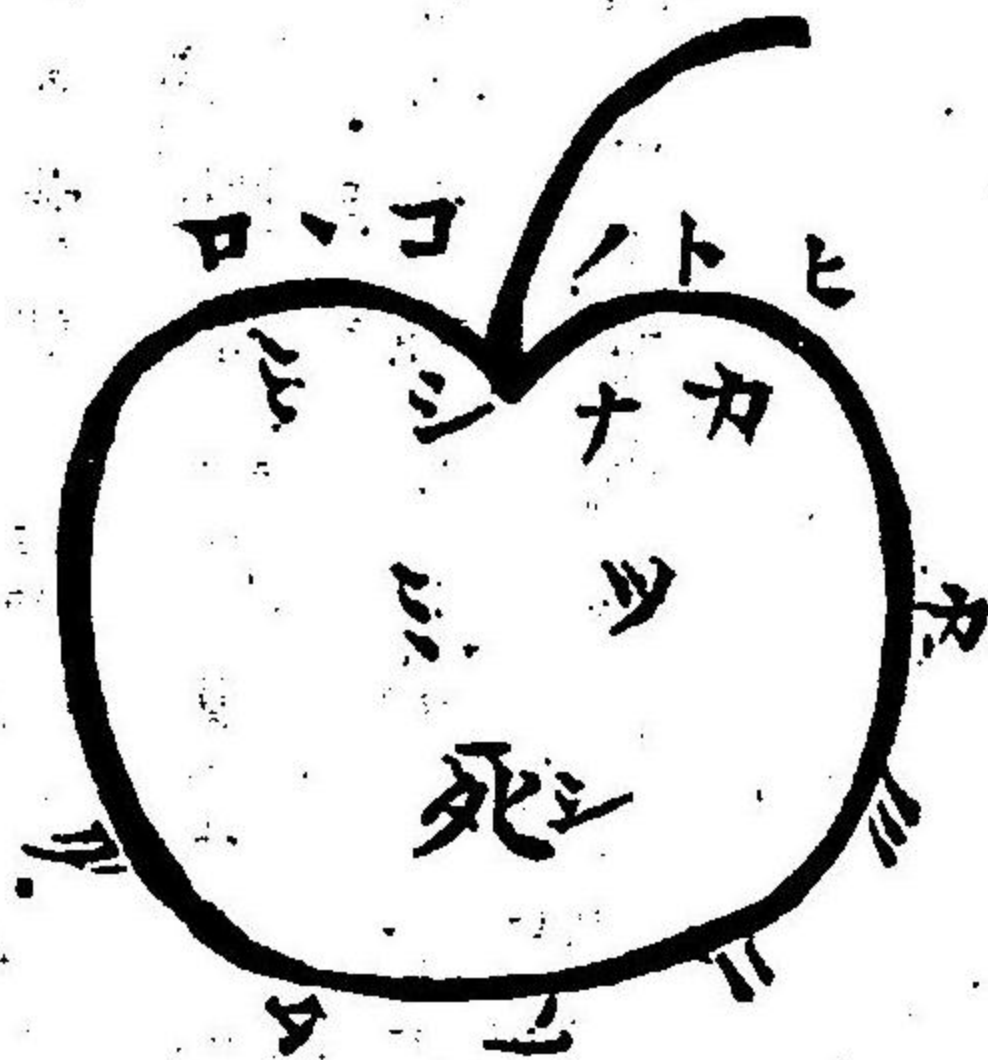
の當然でムります

事の罪の祖始

此二ツの中どれをお撰びなさいます？エバの何れをとりました？皆様其悪いのを取て遂に夫れを食へました、アダムも食へました故其心の全く汚くなりました、又其子孫まで皆悪い心を受け續ぎました故以後の人の皆な罪人となりました、何故を申すに此アダムとエバの凡ての人間の父母でムりますから、其先祖が悪くなれば後裔まで悪くなる



(白墨よて書くべし)



(朱墨よて書く可し)

(七十)

福音社の出版部

明治二十六年十二月廿六日印刷  
全二十六卷十二月廿九日發行

定價金

發行者

福永文之助

東京市京橋區出雲町一番地

著作者

平野

發行所

警醒社書店

東京市麴町區麴町拾丁目四番地

印刷者

岡本利三郎

賣捌所

福音社

大坂西區土佐堀三丁目

星野光多君編

● 修徳 養信

# 思想の林

一名日毎のさとり

紙數凡四百ページ(惣切美本)定價金五十錢

古今碩學達徳の宗教及び道徳上高論卓説にして修徳養信上非常の利益を得せしむべき

聖思想凡五百餘項載せて此書に在り此書日々分讀の分として聖書の本文一二節と之を説明すべき聖思想一二項を加ふ而してその編成の體裁一々曇らざる編者が著せし談林も同じ彼の宗教道徳上實際的事實の茂林此の宗教道徳上理想的聖思想の叢林も者朝日に一日萬事を始むるに當り先づ此思想林の中の新思想と索ね以て一日養神防邪の資料となし夕に家族團樂するに臨み清話美談を彼の談林の中に取らば讀書の快黙想の益蓋し非常なるべし

立徳 聖信 談

# 林

毎日の  
ちから

價

上五十錢  
並四十錢

郵税六錢

89  
5